ビーコン・テスト

Zukunft schützen
DAV
Deutscher Alpenverein

Deutscher Alpenverein e.V.
Von-Kahr-Straße 2 - 4
80997 München
Tel. (089) 140 03 - 0
Fax (089) 140 03 - 11
info@alpenverein.de
www.alpenverein.de

2007年２月　ドイツ山岳会 CHRIS SEMMEL、DIETER STOPPER等のメンバーにより
山岳雑誌 "Panorama" 誌上に発表された、最新ビーコン(８種類)の評価一覧表です。

	ROUGH SEARCH			FINE SEARCH		POINT LOCATION				MULTIPLE BURIALS				
	X≡?	Y≡?	X≡?			t	0.5	2.5	2.5			Direktverfalgung 20	+6	
① Arva Advanced	35 m	24 m	22 m	普通に良い。	普通に良い。	大変良い。	普通に良い。	まあまあの許容範囲。	まあまあの許容範囲。	まあまあの許容範囲。	大変良い。	✕ 機能が不適切である。	✕ 機能が不適切である。	
② Arva Evolution+	33 m	23 m	17 m	普通に良い。	普通に良い。	大変良い。	普通に良い。	まあまあの許容範囲。	まあまあの許容範囲。	まあまあの許容範囲。	大変良い。	✕ 機能が不適切である。	✕ 機能が不適切である。	
③ Barryvox Opto 3000	29 m	10 m	5 m	大変良い。	大変良い。	まあまあの許容範囲。	普通に良い。	まあまあの許容範囲。	まあまあの許容範囲。	まあまあの許容範囲。	普通に良い。	✕ 機能が不適切である。	✕ 機能が不適切である。	
④ Mammut Pulse	44 m	14 m	16 m	大変良い。	普通に良い。	普通に良い。	大変良い。	普通に良い。	大変良い。	大変良い。	✕ 機能が不適切である。	大変良い。	普通に良い。	
⑤ Ortovox x1	14 m	6 m	5 m	問題が多い。	問題が多い。	問題が多い。	普通に良い。	問題が多い。	不完全である。	不完全である。	問題が多い。	✕ 機能が不適切である。	✕ 機能が不適切である。	
⑥ Ortovox d3	31 m	13 m	9 m	まあまあの許容範囲。	まあまあの許容範囲。	普通に良い。	大変良い。	まあまあの許容範囲。	まあまあの許容範囲。	不完全である。	まあまあの許容範囲。	✕ 機能が不適切である。	✕ 機能が不適切である。	
⑦ Pieps DSP	49 m	37 m	34 m	大変良い。	大変良い。	普通に良い。	大変良い。	普通に良い。	大変良い。	大変良い。	大変良い。	普通に良い。	普通に良い。	
⑧ Tracker DTS	34 m	10 m	10 m	大変良い。	大変良い。	大変良い。	普通に良い。	まあまあの許容範囲。	まあまあの許容範囲。	普通に良い。	大変良い。	まあまあの許容範囲。	問題が多い。	

✕ 機能が不適切である。　大変良い。　普通に良い。　まあまあの許容範囲。　問題が多い。　不完全である。

ビーコンテスト　2007年２月

旧タイプのものがさらに開発されたりして、今年、多くの新しい雪崩ビーコンが再びマーケットに登場しました。
最も優れた雪崩ビーコンを発見したときに、古いビーコンを取り替えるか、新しいものを購入するかというバックカントリースキーヤーが直面する選択には難しいものがあります。
完全に、全てのビーコンがアナログの１本のアンテナから多機能なデジタルの３本アンテナに移りつつあります。
これだけは選択の余地がありません！
原則として、より多くの受信アンテナが捜索者に正確な情報をもたらします。
３本のアンテナが３つの空間的な寸法と、情報の結果、埋没者の距離と方向に関しての信号を測定します。
１本のアンテナのみの場合、信号を理解するためには捜索者に任せられます。１本のアンテナのビーコンのモットーは、彼らがいくらかの遅れで探しているものを見つけることができることを知っています。
しかしスコアを知らない人は何も見つける事はできません。しかしながら全ての新しい３本アンテナのビーコンが使い易いわけではありません。全てのバックカントリースキーヤーが、自分のビーコンを良く知ることが必要です！

ミニマム２本アンテナ

私たちは、以下のテスト報告書に８種類の最近の雪崩ビーコンについて述べています。
これらのそれぞれは、少なくとも２本アンテナを持ち、その結果、捜索者が進むべき方向を指示し、そしてまた救助者が埋没者に近づくに従って減少する距離を表示します。
これが一つの送信機を見つけることができる、言い換えれば、一人の埋没者に対処することができます。
しかし、数人がお互いの近くに埋まっているなら、伝えられた信号は重なって混信します。このような場合、例えば３サーキット法を使用し、捜索者が対応して、実際の混乱したラインを分離させるか、また信号を分離することができる機能をビーコン自体に提供します。次に、発見された犠牲者のスイッチを切ることができます。そして、余計な信号を心配する必要無く、捜索者は次の埋没者を捜索することができます。
雪崩による埋没者捜索における基本原理は、それぞれの埋没者の救出です。そして、実際に時間をかけて正確な位置を発見する必要があります。
特別な注意がこのポイントの捜索の正確さに払われなければなりません。その時ビーコンに重大な弱点があるとき、複数の埋没者の救出の試みは大きな災害に変わるでしょう。